

Doctor's File

ドクターズ・ファイル
街の頼れるドクターたち

たなべ歯科クリニック

田辺智明院長

何事にも左右されず、信念を持ってまっすぐやってきた結果、地元の住民を中心に息の長い付き合いができてきているという世田谷区奥沢の「たなべ歯科クリニック」。テンポが良くて明るい語り口でいながら真剣な話をする田辺院長は、自然と人を引きつける魅力を持った人物である。そこから伺える、クリニック開業の背景や、診察への姿勢について話を聞いた。

◎取材日2010年2月15日



心を込めて、患者さん一人ひとりと向き合う診療

「このクリニックならではの、といった特徴はありますか？」

「この特徴の一つに、診療時間が長いということがあげられます。あとは、土日診療もしているということですね。そこで、患者さんのニーズをより広くすくえているのではないかな、と思っています。そこは、やはり会社勤めの方への対応として開業当時から考えていたこと。それが通い続けてくださる理由でもあるでしょう。まあ、さかのぼれば、その前の勤務医時代もそうだったんですが、実際、困りますよね。自分が休みのときに、周りの歯科医院がみんなお休みだったら、ですから、他の歯科医院とお休みをずらすということも考えてはいます。」

「設備面で工夫もされているようにですね。」

そうですね。例えば、それぞれの診療スペースをパーテーションで区切ることで、外からの目を気にしなくても良いようにするとか、DVDの映像を流すモニターも設置していますので、そこでちょっと息抜きでもしてもらえたら、と思うています。トムとジェリーなんかを流しているんですが、すこしでも肩の力が抜けるようなものを選んでいきますね。ちょっと目に留まるものに、そういった興味が引かれるものがある、結構リラックスできますよね。」

「患者さんと接する中で、嬉しかったエピソードがなればお聞かせください。」

「こんなに痛くない治療は初めてだ」とか、今まで色々治療を受けてきてダメだったけれど、こへ来て物が噛めるようになったといった嬉しいお話をいただいたのが記憶に残っています。あとは、もう患者さんの表情を見ればわかるんですね。言葉じゃなくても、相手の言いたいことがわかるんです(笑)。年々そうなんですが、だいたい「こうして欲しいのかな」とか、「満足しているな」というのはわかります。あとは、どういったタイプの方なのか。それぞれに応じて、話し方も語調も変わります。より、相手に伝わりやすいように説明をするんです。心を読む、というのもこの仕事にとって一つ大切な要素かもしれません。」



様々な枠を超え、良い治療を実現して行きたい

「ロゴマークがよつ葉のクローバーですが、何か意味があるんですか？」

自分のポリシーやスタイルを受け入れてくれる懐の深い街

「なぜ、このエリアで開業を決めたのですか？」

「都心も含めて、色々場所を見て行く中で、落ち着いた雰囲気や印象的なエリアだったんですね。それで、この辺りであれば、安定的に良い患者さんが多くいらつしやるんじゃないかと。それは、お話をしていく中で理解しあえる関係が作れるんじゃないかなという印象を持ったんです。それならば、自分の治療スタイルに合った診療が可能なのではないかと思います。」

「ご自身の治療スタイルという具体的なことはどういったことでしょうか。」

費用面で、保険中心ということにとられず、患者さん一人ひとりに合わせた治療をするというのがわたしのスタイルです。個々の患者さんとのふれあいというか、人としてのお付き合いというのを含めて、良い治療を志して行きたいという目的、ポリシーを持っています。だから、土地柄、住んでいる方の入れ替わりが激しければ難しい、その点この街だと実現できるだろうなと思ったんです。奥沢というエリアを取り囲む街というのは、第一印象としてオシャレだとか流行に敏感という感じがするじゃないですか。実際に開業してみたら、すごく人情味に熱いというか、古き良き東京が残っているなと思ったんですね。わたし自身、開業してからこの近くに住まいを移しました。」



これ、四ツ葉をモチーフにしているのは、「良い歯」を表現しているんです。あと、クローバーって、葉っぱの一枚一枚がハートの形をしているので、そこに「心を込めた診療」という意味を込めています。ついでに言えば、たなべの「T」を中心に据えているんですけど(笑)。結局、人と人とのやりとりですから、心がけないとね、ということなんです。」

「今後の展望など、考えていることはありますか？」

今でも最新機器は導入していますが、将来的にはより高度な技術を持つて最新医療に取り組めるようにCTなどの機器も入れて行きたいなとは思っています。実は、医療も景気の影響を大きく受けるんですよ。それは我々のシステムとかの問題ではなくて、患者さんにとっても高額な治療は避けたいじゃないですか。だから、ある程度、保険で守られている分、患者さんの合意の上

「ご出身も東京ですか？」

生まれは都内なんですけど、育ったのは埼玉で、現在も実家はそちらです。父親が接骨院をやっているとして、進路を考えると、歯学部他にも実家を継ぐことも選択肢にはあったんですよ。医療系というところは決まっていた。それはやはり父親の存在が大きかったです。「患者さんから感謝されるというの、すごく良い仕事だ」と。とてもやりがいがあるということ、父は言うていましたから。おおいに影響を受けましたね。歯科へ進む決めては、手先が器用だったことですね。そうおっしゃる歯科医師の先生も多いかとは思いますが、わたしは小さいときから図画工作とかが好きだったんですよ(笑)。粘土で手の形を作ったりとか、木を削ったりとか、細かい作業をするじゃないですか。そういった作業が得意だったんです。実際、歯科医師になってみて、手先の器用さというのはやっぱり活きていると感じます。あとは、センス。同じ虫歯治療と言っても、人によってセンスが違いますから結果も同じということはないですね。」



で一番納得の行く治療を進めるというのが大前提です。内容面での向上という点では、そういった費用面で悩まされることなく、本当に良いものがみなさんに浸透していくようなお手伝いをしていきたいと思っています。」

「長く続けられていらつしやるポイントは何でしょう？」

なんだかんだ言っ、これまで患者さんが途切れることなく来てくださっているというのは、すごくありがたいことですね。本当に。それは、自分のポリシーだとか、治療の進め方について受け入れてくださっている住民の方が多いということですから、結果、やはりこのエリアで始めたことの答えにつながってきていると思います。もちろん、より広く遠いところから来てくださる方も大歓迎です。インターネットで調べて来てくださる患者さんも多いので、「丁寧で良かった」だとか、事前に費用を提示してくれるので安心」だとか、口コミで広がっているというのは、本当の声なので嬉しいですね。」

「お休みの日はどのように過ごされるんですか？」

仕事中心の生活ですけども、休みの日には子どもと一緒に家族で出かけしています。趣味が食べ歩きなんです。特に、ラーメンのお店はかなりの軒数を食べ歩いています。つけ麺とか、辛い味付けなどが好きで詳しいので、おススメのお店は私に聞いてください(笑)。

世田谷

Setagaya

Doctor's File

街の頼れるドクターたち「ドクターズ・ファイル」



たなべ歯科クリニック
東京都世田谷区奥沢3丁目46-3
Tel.03-5499-1181
奥沢駅/矯正歯科、歯科、歯科口腔外科、小児歯科